

都道府県	熊本県	報告者	Kumamoto JRAT 事務局 三宮克彦	
団体名称/ 参加団体	熊本県災害リハビリテーション推進協議会 (Kumamoto JRAT)			
実施内容	<input type="checkbox"/> 組織化・連携の 動き	<input type="checkbox"/> 研修会実施	<input checked="" type="checkbox"/> 訓練等実施	<input type="checkbox"/> その他
実施日	平成 30 年 3 月 10 日 8:30~12:00	実施場所	熊本赤十字病院 救急棟 4 階 403 多目的ホール	
概要	<p>『熊本赤十字病院 平成 29 年度 医療チーム活動訓練報告』</p> <p>参加者：全参加者 132 名（日赤チーム/ DMAT/DPAT/JMAT/JRAT） （内訳）熊本赤十字病院 90 人 日本赤十字社熊本県支部 1 人 災害拠点病院（DMAT）8 人、JMAT17 人、JRAT12 人、DPAT4 人</p> <p>内容：</p> <ol style="list-style-type: none">1. 平時から発災時 出動に際しての準備 平時の準備 発災時の準備 残る職員による後方支援2. 被災地での活動 各チームの被災地での活動 連携のためのツール3. 医療救護活動の心構え 被災地での活動の注意点 医療チームとしての規範・モラル 自己完結 撤収・引き継ぎのやり方 支援者の心のケア			
所感	<p>熊本赤十字病院としては、他団体合同の訓練としては初回という事であり、熊本地震でのそれぞれの活動等を共有した。Kumamoto JRAT としても、他の団体との合同訓練は初めての経験であった。内容は上記テーマに対して、ワークショップと講義形式であった。熊本地震での活動のおかげでコアメンバー同志は顔が見える関係であったが、全体としてお互いの活動を理解できたことが良かったと感じている。</p> <p>日本赤十字社の活動では、熊本赤十字病院だけでも年 5~6 回の訓練活動を行っているとのこと、平時の準備について参考となることが多いと思われた。今後は継続的に合同訓練を企画されるとのことであり、Kumamoto JRAT として積極的に参加して行きたい。</p>			
今後の課題				
今後の活動予定				

